

**大学出前講義開講 ～23講座 1,2年生受講～**

大学出前講座を、進路志望に関連する学部・学科の実際の講義を体験し、進路意識を高めることを目的として、10月21日(木)に開催しました。7大学の23名の先生方に講義して頂きました。今後の文理のコースや科目の選択の参考とするため、今年度は、2年生に加え、1年生も受講しました。以下は、開講講座名と生徒の感想です。

大学名	氏名	テーマ
岩手大学	海妻 径子 先生	女性はなぜ歴史の中に埋もれるのか 歴史研究とジェンダー
岩手大学	塚本 善弘 先生	環境NPO・ボランティアの社会学
岩手大学	苗村 康輔 先生	岩石を通した地下深部の研究と防災教育
岩手大学	鈴木 恵太 先生	教育学部で学ぶこと～特別支援教育コースの専門性とは～
岩手大学	明石 卓也 先生	ロボットビジョンと人工知能の産業応用について ～コンピュータビジョンと人工知能によるセンシング～
岩手大学	鎌田 康寛 先生	社会を支える材料科学
岩手大学	是永 敏伸 先生	すべての産業に繋がる化学
岩手大学	殿崎 薫 先生	DNA配列だけでは決まらない、遺伝子スイッチの実態
岩手大学	折笠 貴寛 先生	青果物の加工利用について考えてみようー減圧マイクロ波による新しい食品加工技術ー
岩手大学	西向 めぐみ先生	「あぶら(脂質)は悪者なのか？」脂質をもっと詳しく知ろう ～脂質の基本と機能性脂質～
岩手県立大学	細川 舞 先生	看護学部の紹介と大学の講義の実際(がん看護・緩和ケア)
岩手県立大学	松永 繁 先生	社会福祉学入門 ～福祉ってそうなんだ！～
岩手県立大学	富澤 浩樹 先生	ソフトウェア情報学部の紹介
岩手県立大学	鈴木 正貴 先生	農村の生物多様性の保全について考える
岩手県立大学	諸岡 みどり先生	人々の健康と集団給食の役割
岩手医科大学	中西 真弓 先生	薬学部での学びと卒業後の活躍の場について
盛岡大学	新沼 史和 先生	「比べる」ことの意義
盛岡大学	石川 悟司 先生	幼稚園という学校
盛岡大学	照井 悦幸 先生	『国際関係論』へのアプローチー『虔十公園林』(宮沢賢治)を例に
青森公立大学	藤沼 司 先生	「組織社会」をよりよく生きるためにーわたしたちが経営学を学ぶ意義ー
弘前大学	横田 純一 先生	アリ？ナシ？職業「リハビリ」
弘前大学	工藤 幸清 先生	放射線技術を学ぶにあたって
東北大学	戸澤 英典 先生	パンデミックをめぐる公共政策ー法制度・行政組織・グローバルな側面ー

**鎌田優桜さん（2年）** 中西真弓先生の、今でも勉強しているというお話しや、大学で法律なども学ぶというお話から、「学ぶ」という言葉のスケールの大きさを感じた。今までは、学校の勉強だけでいいと思っていたけど、広い知識を身に付けることや、社会の中でコミュニケーション能力をつけることもまた、一つの「学び」なんだなと思うと、今のうちから様々な経験をしておくことが大切だと感じた。



**宮野明日香さん（2年）** 鎌田康寛先生の講義で、「鉄が地球の3分の1を占めている」ということを聴き、鉄がものづくり業界や材料化学業界で、大きな鍵を握っているということを初めて知りました。再利用しやすい点、コスパが良いというだけでなく、温度を変化させたり鉄合金にしたりすることで、性質を変えることができるという点から、臨機応変な金属で、面白いなと思いました。



**堀内七美さん（2年）** 鈴木恵太先生のお話しの中で、「認知特性に応じた効果的な指導法～漢字が苦手なα君への指導実践～」という実際の卒論の話が興味深く心に残っている。読むための認知処理には、形態・音韻・意味の3つがあり、そこからα君の苦手なことや、なぜ躓いているのかを考え、特性に応じた方法を見つけ出すというやり方で指導法を考えるということを知ってとてもすごいと思った。特別支援教育には、人間を深く知り、教育につなげてさまざまな活動をする学び、とても面白い学問だと思った。

**星川花琳さん（2年）** 海妻怪子先生の講義を興味深く聴いた。最近、ジェンダーについて話題になったり、男女の差をなくすことが課題になったりしているけれど、昔から女性が社会に貢献していなかったというわけではないと分かった。偉人として今も伝わる人達は男性の方が多いが、これは目立つものが大きく評価されてしまうせいであって、生活の基盤には女性がとても大切な働きをしており、女性の活躍が男性にとっても、そのことが名誉に思われるなど、私達が持つイメージとは異なる部分があるのだと思った。チャンスをとどのように生かすかは、女性たち次第だ、という言葉がとても印象に残った。

**川村和花さん（1年）** 工藤幸清先生の放射線についての講義で、放射線が発見された時の話や、放射線の恐ろしさについても改めて知ることができました。一番驚いたのは、放射線技師は放射線を使った検査のみならず治療もするというものでした。今までは、放射線技師は直接患者さんの命を助けることはできないと思っていました。今回の講義を受け、放射線技師のイメージが少し変わり、放射線技師についてももう少し調べてみようと思いました。

**中村陽菜さん（1年）** 今まで社会福祉について、あまり知りませんでした。今回松永繁先生の講義を聴いて、社会福祉とは社会生活を行っていくことが困難な人を支援することを目的にしていることが分かった。また、社会福祉はボランティアから始まったと聞いて驚いた。現代社会のように国がお金を出して始まったと思っていたので、いろいろな人の努力が積み重ねられたのだなと思った。昔は一部の障害者や高齢者を対象とした福祉だったが、今ではみんなの幸せを叶えるために対象者が広がっている。生活の中で、もっと福祉に目を向けようと思った。

**平沼実歩さん（1年）** 諸岡みどり先生の講義を受け、栄養士は毎日献立を考えなければならないし、経営管理的な視点を持って、合理的な運営管理をする必要があることが分かりました。また、調理する施設では、温度を保ったり、手は2回繰り返して洗うなどして、清潔さを一番に考えたりしていることを知りました。栄養士になりたいと思ったとき、栄養について学ぶだけではだめだと感じました。仕事の中でも計画を立てることはとても大切だと思ったので、日々計画を立てて取り組みたいと思いました。